

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2023年7月27日

事業ID:2022S00680

事業名:徳島県鳴門市の「子ども第三の居場所」常設ケアモデルにおける子どもへの体験機会の提供(2022)

団体名:特定非営利活動法人
ふれあい福祉の会 山びこへるふ
代表者名:酒井やよい 印

TEL:080-1996-7849

事業完了日:2023年6月30日

■契約時

事業費総額	:	1,800,000 円
自己負担額	:	0 円
支援金額	:	1,800,000 円

■箇所は(様式3)収支計算書より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	1,803,574 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	3,574 円	収支計算書の緑のセルの値
支援金額	:	1,800,000 円	収支計算書の赤のセルの値
支援金返還見込額	:	円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

支援契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、支援契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

■事業内容1

(1)支援契約書記載の事業内容(予定)

1. 食育及び花育プログラムの実施
 (1) 期間:2022年8月1日~2023年6月30日
 (2) 場所:徳島県鳴門市
 (3) 内容:「食」に関する知識と自然体験から、健全な食生活を実践できるようになる。法人所有の畑にて地域の作物を自然農法により育て収穫する(2回)。近隣の豊かな自然を利用した海体験。生きた花を手に取り、心の情緒を整え創作意欲をつける花育の実施(2回)

(2)事業完了時の事業内容(実績)

1. 食育及び花育プログラムの実施(合計4回実施)
 (1) 期間:2022年8月1日~2023年6月30日
 (2) 場所:徳島県鳴門市
 (3) 内容:「食」に関する知識と自然体験から、健全な食生活を実践した。法人所有の畑にて地域の作物を自然農法により育て収穫した(2回実施)近隣の豊かな自然を利用した海体験(筏釣り体験)を経験した(1回実施)。生きた花を手に取り、心の情緒を整え創作意欲をもって花育の実施をした(1回実施)。

(3)成功したこととその要因

自然と接することで子ども達が居場所内では見せないのびのびとした態度を見せていた。好き嫌いの多い子どもがお野菜の収穫を体験することで食への意欲につながった。地域の方々と交流することで、子ども達にとって新たな大人との交流が出来た。

(4)失敗したこととその要因

特になし

(5)事業内容詳細

■事業内容2

(1)契約時の事業内容

2. 社会見学・遠足などの実施
(1)期間:2022年8月1日～2023年6月30日
(2)場所:①キッズニア甲子園へ日帰りバス遠足 ②国際理解と文化交流(マレーシアとフィリピン)③キッズマナーテーブルの実施
(3)内容:子ども第三の居場所の児童を対象に社会経験を積む①子ども達への職業体験及びお金の学習②異国の文化を学び(ZOOMにて)現地の小学生と絵やお手紙での交流体験③マナー講師の指導を受けながら実際に食事をする事で、正しい食事マナーを身につける。

(2)事業内容の実施(完了)状況

2. 社会見学・遠足などの実施
(1)期間:2022年8月1日～2023年6月30日
(2)場所:①キッズニア甲子園へ日帰りバス遠足を実施した。②国際理解と文化交流(マレーシアとフィリピン)を実施した。③キッズマナーテーブルを実施した。
(3)内容:子ども第三の居場所の児童を対象に社会経験を積んだ。①子ども達が職業体験及びお金の学習をした。②異国の文化を学び(ZOOMにて)現地の小学生と絵やお手紙での交流体験をした。③マナー講師の指導を受けながら実際に食事をする事で、正しい食事マナーを学び実践した。

(3)成功したこととその要因

コロナ禍で数年県外に出ることも少なかった子ども達が、念願のキッズニアに行きそれぞれが希望する職業体験をすることができ、夢への希望をもつことができた。また、ZOOMならではの異文化国際交流や、普段行く事の少ないホテルでのキッズマナーテーブルなど貴重な体験活動が可能となった。

(4)失敗したこととその要因

日帰り遠足日に急なキャンセルがあったり、集合時間を守れない子がいたためとても困った。保護者の方への周知は頻りに様々な方法でしているが、お持物などは前日に事業所で預かるなどして確認した方がよいと思われる。一対一の対応が特に外出時には必要となるため、少ないスタッフでは引率者に負担がかかっていた。

(5)事業内容詳細

■事業内容3

(1)契約時の事業内容

3. 地域住民との交流イベントの実施(音楽会・絵本の読み聞かせ)
(1)期間:2022年8月1日～2023年6月30日のうち3回(秋、クリスマス、春)
(2)内容:当拠点で学んだ音楽活動の発表をご家族や地域の方々に聞いていただき、講師演奏や絵本の読み聞かせを一緒に楽しみ豊かな心を育む。

(2)事業内容の実施(完了)状況

3. 地域住民との交流イベントの実施(音楽会・絵本の読み聞かせ)
(1)期間:2022年8月こども夏祭り、12月クリスマス会、6月子どもふれあい祭り
(2)内容:当拠点で学んだ音楽活動の発表をご家族や地域の方々に聞いていただき、講師演奏や絵本の読み聞かせを楽しみ豊かな心で、かけがえのない時間をご家族や地域の方々と一緒に過ごすことができた。

(3)成功したこととその要因

地域のいつも子ども達を見守ってくれている方々との交流が音楽や絵本、クリスマスのプレゼントなどを通して出来、子ども達が大人と一緒に楽しむ貴重な時間となった。

(4)失敗したこととその要因

6月の子どもふれあい祭りはコロナが5類になった影響もあり、参加者が子ども42名大人22名と予想より多くなり、予算を少し上回ってしまった。

(5)事業内容詳細

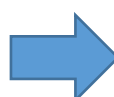
■事業内容4

(1)契約時の事業内容

4. 他県の子ども第三の居場所の児童との交流合同体験イベントの実施
 (1)期間:2022年7月20日～8月末
 (2)場所:香川県
 (3)内容:他県の子ども第三の居場所の児童との合同自然(海)体験。子ども達同士が交流の場をもち、一緒に食事を作り、視野を広め、お互いに生きる力を育む体験活動の実施。

(2)事業内容の実施(完了)状況

4. 他県の子ども第三の居場所の児童との交流合同体験イベントの実施
 (1)期間:2022年7月20日～8月末
 (2)場所:香川県
 (3)内容:他県の子ども第三の居場所の児童との合同自然(海)体験。子ども達同士が交流の場をもち、一緒に食事を作り、視野を広め、お互いに生きる力を育む体験活動の実施。



(3)成功したこととその要因

同じ第三の居場所に通う子ども達同士での楽しい体験活動を通じた交流ができ、子ども達の交流はもちろん、スタッフ同士の交流も出来貴重な時間となった。

(4)失敗したこととその要因

特になし

(5)事業内容詳細

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)支援契約書記載の目標

1. 食育及び花育プログラムの実施
2. 社会見学・遠足などの実施
3. 地域住民との交流イベントの実施(音楽会・絵本の読み聞かせ)
4. 他県の子ども第三の居場所との交流合同体験イベントの実施

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	329	文字数チェック	OK
<p>食育体験及び花育プログラムを実施し、子ども達の自然への興味を養うことが出来た。また、プログラムを通して出会った地域の方々との交流も貴重な時間となった。社会見学では、ZOOMではあったがマレーシアとフィリピンの文化や子ども達と交流することができ、異文化交流ができた。地域住民との交流イベントでは、ゲストに近隣の校長先生、市役所の担当課の副課長、児童民生委員など多くの方々にご出席くださり、保護者及び事業所利用児童によるクリスマスのイベントが音楽や絵本の読み聞かせなどを通して賑やかに実施され子ども達、ご家族にとっても優しい思い出の一つとなった。他拠点との交流会は、子どもだけでなくスタッフも交流できる素晴らしい体験となった。今後も継続していきたいと願っている。</p>			

3.事業実施によって得られた成果

子ども達においてかけがえのない体験活動を実施することが出来た。ご家族の方、地域のさまざまな大人とふれあい、交流する貴重な時間を子ども達が経験することができた。

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

もっと多くの保護者の方にも子ども達のイベントの様子などを実際に見ていただきたかった。土曜日にイベントをすると保護者の方が就労されている事が多く、日曜日に開催するとスタッフが集まりにくい状況となっているため、実施日について再度検討が必要と考えられる。体験活動日当日や直前に体調不良以外の理由で急なキャンセルをする方が多く、準備や予約をしていたため運営上困ることがあった。

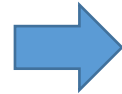
5.事業成果物

(1)支援契約書記載の成果物名称

事業完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

事業完了報告書



(3)未作成となった要因

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL